

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、 国立国際医療研究センター病院循環器内科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 心房細動アブレーション患者における虚血性心疾患のリスク因子の検討：後ろ向き観察研究

[研究対象者]

2018年4月～2024年3月までの間に、国立国際医療研究センター病院循環器内科にて心房細動アブレーションで入院された方

[利用する診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、病歴、身体所見、治療内容、血液検査データ、生理検査データ、画像検査データ
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

心房細動患者ではその疾患背景に虚血性心疾患の関与の可能性が報告されています。虚血性心疾患患者において心房細動の合併や発症率は報告されていますが、心房細動患者において虚血性心疾患の影響を調査した報告は本邦ではあまりありません。心房細動アブレーション患者において、虚血性心疾患のリスク因子が判明すれば、動脈硬化のリスク評価や予防、治療介入が可能となり、その情報を実臨床に反映することで患者さんの利益に繋がります。心房細動アブレーション患者において背景因子を調査し、冠動脈狭窄との関連性を求め、その影響を検討することが本研究の目的です。

[研究実施期間] 2024年4月1日より2025年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 循環器内科 診療科長 廣井 透雄

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター 循環器内科 榎本 善成

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日： 2024年 1月 29日 第 1.0 版